

館山海技学校、2013年度マリンセミナーを開催 御前崎海運・小池社長らが講演

国立館山海上技術学校主催のマリンセミナーが8月3・4日に同校で開催された。

今回は全国海運組合連合会から小比加恒久会長、中島繁専務理事、関東地区船員対策協議会から村松正樹関東沿海海運組合副理事長、日本内航海運組合総連合会から畔柳健彦広報室副部長が出席。講師は、今春の同校女子卒業生（現在航海実習科就学中）を採用した御前崎海運の小池裕治社長と同社職員が務め、内航海運の役割や内航船舶の紹介、内航船員の就職状況、内航船員の仕事・船内生活と待遇、内航業界と内航船員の将来などについて

てわかりやすく講演した。

毎年開催されているこのセミナーは、夏休み期間中に生徒の保護者が泊まりがけで、同校の海上実習、カッター訓練をはじめ、航海シミュレーター実習、パソコン授業、溶接実習、ロープワークなどを体験するもの。全海運と関東地区船員対策協議会が協賛し、内航総連が協力している。今回は約20人が参加。参加者からは「日頃親元を離れている子供たちの頑張りぶりが理解できるので、親子のコミュニケーションも高まり、保護者同士の懇親も図れる」と好評だったという。

